

平成30年度 学校経営の方針

I 学校ビジョン

【校訓】「質実剛健」「文武両道」

21世紀に生きる社会人として、生きる力と豊かな人間性を育成する。

- 1 多様な生徒に応じた教育課程・クラス編成等により、学力の向上と進路を実現する。
- 2 切磋琢磨し、自己の多様な能力・適性を発見して才能の開花を図る。
- 3 地域に信頼され、地域の期待に応え、地域を支える学校づくりを進める。

II 学校重点目標

- 1 人間教育（命の教育）を充実
- 2 学ぶ姿勢を確立して目指す進路を実現
- 3 部活動の振興を基軸としたチーム境高意識の高揚
- 4 基本的な生活習慣の確立とコミュニケーション力の向上
- 5 教職員がいきいきと職務遂行できる職場づくり

III 本年度の計画

- 1 人間教育（命の教育）を充実
 - ・生徒の変化・言動等に注意し、個々の状況を全職員で共有しつつ、高い人権尊重意識を育成する。
 - ・人間教育全体計画（仮称）を作成し、教育環境の改善、整備を行う。
 - ・様々な教育活動を通じ、自他を愛し、人権尊重の意識を高揚させる。
 - ・SNS等の安易な使用によって相手を非難・否定する行為を根絶する。
- 2 学ぶ姿勢を確立して目指す進路を実現
 - ・生徒の主体的で自発的な学習活動を確立する。
 - ・キャリア教育全体計画に基づく3年間を見通した指導により、生徒が明確な進路意識を持ち、希望進路を実現する。
 - ・目的別クラス編成を軸にした授業内容や展開方法を工夫し、生徒が理解しやすい指導を行う。
 - ・アクティブラーニング型授業に取り組むとともに、授業公開や授業研究により授業力向上を図る。
- 3 部活動の振興を基軸としたチーム境高意識の高揚
 - ・県トップレベルの実績を持つ部活動を維持育成し、学校内外に活力ある境高を発信する。
 - ・地域のボランティア活動に積極的に参加する。また、部活動参加をオープンにし、地域の児童・生徒の指導にあたる。
 - ・学校ホームページを充実させ、地域や保護者と連携したより開かれた学校を構築する。
- 4 基本的な生活習慣の確立とコミュニケーション力の向上
 - ・挨拶の励行と服装・清掃（含ボランティア活動）等の取組指導（声かけ等）を通じて、人間性やコミュニケーション能力を高め、けじめある生活態度を確立する。
 - ・心身ともに健やかで豊かな学校生活を送ることができるようにする。
 - ・生徒指導と結びついた体験的な教育活動を活性化する。
- 5 教職員がいきいきと職務遂行できる職場づくり
 - ・主幹、学年主任、分掌主任を中心に分掌間の連携を図り、組織的取組を推進する。
 - ・コンプライアンスを順守し、教育公務員としての自覚を持ち、けじめあるよい雰囲気職場を目指す。
 - ・学校業務カイゼンに取り組み、業務の精選・見直しにより業務の効率化を図る。
 - ・教職員のワーク・ライフ・バランスを推進する。